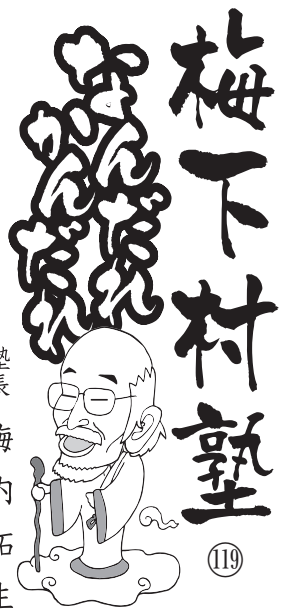


# 「森と水と命の惑星」国際会議

## ～地域と世界の心と魂を詠む～



塾長 梅内 拓生

(夏(空))

橋爪 里美  
垣根越え初なりキユウ  
リ・エンドウ豆貰ふ早  
緑朝食の味

窓によりみる中天に夏  
至の空白き満月夜静か  
なり

爽やかな風の吹く、  
早朝の夏の空、深夜の  
夏の空、めぐる思いを  
詠む。

返句

夏の空 朝は挨拶  
夜静か

(母の日)

金野 孝子  
母の日を祝ひくれたる  
嫁たちの寄せ植ゑに盛  
り花日ごと咲き継ぐ

母の日の花の前にて写  
さるる吾も花柄のブラ  
ウスを着て

花柄のブラウスを着

て嫁たちに祝福される

母の日、しあわせいっ  
ぱいですね！お互いの  
思いやりが通じ合っ  
ておられますね！

返句

母の日も いろいろ変  
わる 嫁姑

(競技は楽し)

岩淵 綾子  
校庭の片隅つかひ中学  
生タイム取りつつ徒競  
走する

グラウンドゴルフ福祉  
の里の送迎に仮設の人  
らしばし息抜く

若者たちのタイムを  
測る徒競走、老人たち  
のグラウンドゴルフ、  
競技するのは楽しいで  
すね！

返句

草競技 オリンピック  
の 生みの母

(孫は天使)

斎藤 陽子  
わが頼み聞いてポスト  
に行きくれし孫に駄賃  
のサイダー一本

長く病む友夢に来て快  
癒告ぐ正夢なれと祈り  
ぬ今朝は

我が老友への手紙を

ポストに入れてくれた  
孫、私と老友とをつな  
げるのは孫天使です  
ね！サイダー一本で引  
き受けてくれる可かわ  
いい天使ですね！

返句

臥せし友 手紙届ける  
孫天使

(夏の放水)

田端五百子  
「おはやう」とハイタッ  
チして駆け抜けるラン  
ドセル二つ放水の下を

「いいおしめりで」媼  
が言ひて擦れ違ふ古利  
の山門傘かたむけて

夏の水打ち、放水は  
涼を呼びます。夏の朝  
に学校に行く途中で二  
人の子供が放水の下を

元気に駆けて行く情景  
が生き生きと浮かんで  
きます。『いいおし  
めりで』媼が言ひて擦  
れ違ふ古利の山門傘か

たむけて、お盆の寺  
詣りの情景が浮かんで  
きます。

返句

夏の空 放水喜ぶ 子  
ら媼

(労り)

佐々木せい子  
腰痛に悩める友は杖を  
付き今日より通ひぬデ  
イサービスに

「労りてやらねばなら  
ぬ」折々に声かけ手を  
取る近隣の友を

老齢になると心身に  
故障が生じます。お互  
いの労りの心遣いが苦  
痛を和らげてくれま  
す。まさに般若心経の  
世界です。

返句

勞りの心生まれる菩薩  
様

(一蹴と奇跡)

及川智香子  
残りたる奇跡の松の再  
来が世人の耳目を永く  
集めむ

本田圭佑の魂込めたる  
一蹴りがま中を制しブ  
ラジルへ繋ぐ

津波で生き残った奇  
跡の松、サッカーの一

蹴のゴール、偶然と必  
然の巡り合わせです  
ね。

返句

一瞬の 思い込められ  
生まれ出る

洗濯を終ひたるシャツ  
に逝きし息子のタバコ  
の香り今だ残れり

六十五年共に暮らせし  
は夢のごと一瞬に過ぎ  
去り消えたる思ひ

母親と子のつながり  
はつよいですね！数十  
億年のへその緒でつな  
がれた関係をたどれま  
すね！少なくとも人類  
はみなへその緒でつな  
がっております。ここ  
にも般若心経と現代世  
界とのつながりが詠ま  
れております。

(へその緒のつながり)

母の日を祝ひくれたる  
嫁たちの寄せ植ゑに盛  
り花日ごと咲き継ぐ

金野 孝子

校庭の片隅つかひ中学  
生タイム取りつつ徒競  
走する

岩淵 綾子

わが頼み聞いてポスト

に行きくれし孫に駄賃  
のサイダー一本

斎藤 陽子

「おはやうと」ハイタ  
ッチして駆け抜けるラ  
ンドセル二つ放水の下  
を

田端五百子

「労りてやらねばなら  
ぬ」折々に声かけ手を  
取る近隣の友を

佐々木せい子

洗濯を終ひたるシャツ  
に逝きし息子の香り今  
だ残れり

千葉 ミヨ

命のつながり、歴史  
のつながり、文化のつ  
ながりは息子、娘、嫁、  
孫、兄弟姉妹、親戚を  
巡っております。まさ  
にへその緒のつながり  
です。へその緒のつな  
がりは強い力を持って  
おります。それだけに  
愛憎は絡み合います。  
老人の知恵を生かし  
て、若い世代に伝える  
ことが大切です。

返句

深山と海はつながり鮮  
上る

気仙のへその緒は世  
界につながっております。